

**指定管理者モニタリング
令和6年度事業 最終評価**

施 設 名	清瀬市子どもの発達支援・交流センター
施 設 所 管 課	福祉子ども 部 障害福祉 課
指定管理者名	社会福祉法人 嬉泉
指 定 期 間	令和 4 年 4 月 ～ 令和 9 年 3 月

区分	評 価 項 目	評価(※)
Ⅰ 市 民 サ ー ビ ス	Ⅰ-① 使用時間、使用日の遵守及び施設等の貸し出しを適切に行っているか。	A (20点)
	Ⅰ-② 利用者の安全確保を適切に行っているか。	
	Ⅰ-③ 窓口等での対応や接遇を適切に行っているか(苦情対応含む)。	
	Ⅰ-④ 市民アンケートを適切に実施しているか。	
Ⅱ 事 業 展 開	Ⅱ-① 公の施設として、施設の設置目的に沿ったサービスを提供しているか。	A (20点)
	Ⅱ-② 利用人数・利用率・利用料金収入の目標は達成しているか(自主事業含む)。	
	Ⅱ-③ 利用者のニーズに合わせて事業の見直し(縮小・廃止・新規実施など)を行っているか。	
	Ⅱ-④ 適切な情報提供及び利用者増のための広報活動を行っているか。	
	Ⅱ-⑤ 第三者評価や自己評価を適切に実施し、検証内容を運営に活かしているか。	
	Ⅱ-⑥ 指定管理者として主体性をもった事業展開をしているか。また、民間企業等として独自のノウハウを活かしているか。	
Ⅲ 施 設 管 理 ・ 体 制	Ⅲ-① 施設・設備の適切な保守管理を行っているか(清掃、衛生管理、警備、修繕含む)。	A (20点)
	Ⅲ-② 公の施設として記録すべきこと(業務日誌、備品台帳等)の記録管理を適切に行っているか。また、文書は適切に管理・保存しているか。	
	Ⅲ-③ 市や関係団体への報告、連絡、相談等は適切に行っているか。	
	Ⅲ-④ 緊急事態への備えは万全であるか、緊急事態発生時のマニュアル等を作成しているか。	
	Ⅲ-⑤ 法令及び市条例等を遵守しているか(個人情報保護、省エネルギー、省資源等)。また、市の方針に沿った運営を行っているか。	
	Ⅲ-⑥ 適正な人員配置を行い、職員のスキルアップに努めているか。また、情報共有・知識の浸透を徹底しているか。	
Ⅳ 収 支 等	Ⅳ-① 収支計画書に沿った予算執行を行っているか。また、経理に係る事務を適切に行っているか。	A (20点)
	Ⅳ-② 経費削減に向けた取組を行っているか。	
	Ⅳ-③ 年度当初の収支計画と比較し、決算状況は良好であったか。また、前年度決算と比較し、財務状況は健全化しているか。	
	Ⅳ-④ 決算剰余金について、協定等(施設修繕費に充てるなど)に基づいた使途に活用しているか(予定含む)。	

最終評価(※)	コメント
AA (80点)	・発達支援に関する高い専門性を発揮し、市内の療育の拠点となっている。市内保育園、幼稚園及び学校等の相談支援は大変有効な取り組みである。引き続き高いレベルでの運営管理を期待する。 ・事業者の高いスキルが活かされた運営管理が行われている。利用者数や相談件数等も高止まりが続いていることは一概に良いとは言いが、支援機関としての機能は十分に果たしていることは評価する。 ・利用者数や相談件数等の高止まりは、一定の成熟期を迎えているものと判断する(状況が悪いとは考えていない)。事業者の高いスキルの下、運営管理が行われているものと見受けられ、高次元でサービス提供されているものと評価する。 ・安全管理について事故なく運営している点は大いに評価できるが、独自性のある取り組みを具体的に実施しているとまでは判断できず。 ・利用者満足度や相談体制、職員の資質向上等支援者へのサービス向上に努めている点について評価する。

※評価	AA	A	B	C	D
得点	80点以上	70点以上	60点以上	55点以上	55点未満

ただし「AA」及び「A」評価には全4区分においてC及びDが、「B」評価にはDがないこと。